

J-STAGEとXSPAの沿革 [1999-2022]

	J-STAGEの主な沿革とXML化 (イベント等を除く)	XSPAの主な活動	備考	カレント誌数 書誌XML誌数 全文XML誌数	カレント誌に 対する 書誌XML化率 全文XML化率
1999	J-STAGE1システム運用開始 (BIB形式、SGML形式) XMLツールプロトタイプ開発		『情報管理』1999年4月よりSGMLを利用した編集を開始。 JICST-DTDの開発 (JST)		
2000	大会演題登録システム (予稿集公開システム) 運用開始				
2001	アクセス統計データ配信機能				
2002	JSTリンクセンター運用開始、引用文献リンク機能				
2003	CrossRef・PubMed・JOISへのリンク開始 引用文献のChemPortへのリンク開始		J-STAGE公開100誌		
2004-2005	J-STAGE2システム運用開始 早期公開機能、全文HTML公開機能 電子アーカイブ事業 (Journal@rchive) 開始				
2005	Pay Per View、被引用文献リンク機能				
2006	COUNTER機能				
2008	J-STAGE推奨基準制定		J-STAGE公開500誌		
2009			J-STAGE10周年		
2010	J-STAGE WebAPI機能	SPJワーキンググループ結成 SPJがNLM DTDの日本語対応を検討、NLMに提案	NLMがTag Set 3.1 Draftを作成 SPJ: Scholarly Publishing Japan XSPAの前進 NLM: 米国国立医学図書館 (National Library of Medicine)		
2011	パイロット学会での全文XMLパイロットプロジェクト (実証実験) 東日本大震災復興支援	J-STAGE3のXML DTD案について検討	NISO (National Information Standards Organization) がJATS (Journal Article Tag Suite) 0.4 (NLM DTD 3.1) を公表		
2012	5月 J-STAGE3システム運用開始 XML化 (JATS0.4採用) 書誌XML作成ツール開発 ジャパンリンクセンター (JaLC) 開設 JaLC運用開始	XSPA設立「JATS規格検討分科会」「J-STAGE制作実務分科会」「J-STAGE/PMC XML相互変換分科会」 第1回記念講演会開催 (JST共同開催) 第2回記念講演会 (JST共同開催)	8月 ANSIによってJATS1.0が国際標準として承認	892 117 20	 13.10% 2.24%
2013	JaLC DOI (Digital Object Identifier) の付与開始 「科学技術情報発信・流通総合システム事業方針検討有識者委員会」設置 「科学技術情報発信・流通総合システム (J-STAGE) 事業のあり方について (報告)」を公開	関西地区記念講演、第1回総会講演会 学術情報XML推進協議会第1回 (合同) 分科会 XML/JATS入門セミナー (JATS規格検討分科会主催) 第2回総会講演会 「制作実務分科会」2014年度第1回セミナー		945 229 32	 24.23% 3.39%
2014	ファーストページプレビュー機能	XML推進協議会セミナー (J-STAGEセミナー併催) XMLセミナー「XML自動組版を実践する」第3回総会講演会 「JATS日本語訳」を作成・配布 XML/JATS入門セミナー、XMLとXSL入門セミナー セミナー「投稿審査システムとXML組版」		985 385 34	 39.10% 3.45%

2015	J-STAGE登載対象コンテンツ拡大 Web登載機能	「JATS-Con 2015」(米国ワシントン) 5/20 「J-STAGEにおけるXML活用について」JSTに提言 セミナー「XMLとS1MとAuthor Marketing」 6/30 BITS (Book Interchange Tag Suite) の日本語対応についてNLMに提言 第4回総会講演会 JATS-Con Asia 国際会議 (JST共催)		997 454 37	 45.54% 3.71%
2016	NII-ELS収録誌のJ-STAGEでの受け入れ開始 ジャーナル単位でのCCライセンス表示機能	セミナー「XMLワンソース・マルチユースへの道」 スキマトロン勉強会 第5回総会講演会 セミナー「電子出版の変革」		1,321 576 45	 43.60% 3.41%
2017	J-STAGE3公開画面リニューアル モバイル表示対応	セミナー「電子ジャーナルを作るということ」 JATS1.1仕様書翻訳、JATS4Rページの翻訳HTMLページへの掲載 学術情報の流通を考える—ORCIDとJ-STAGE新バージョン評価版をめぐって 第6回総会 講演会 10/1 「J-STAGEのJATS1.1採用について」JSTに提案 スキマトロン勉強会	NLMのXMLデータ必須化これに伴うJ-STAGE登載誌のMEDLINE収録誌数の減少	1,681 965 63	 57.41% 3.75%
2018	「J-STAGEアドバイザー委員会」設置 一部資料にオルトメトリクス表示機能を提供開始 早期公開版管理機能の試行運用開始 ダークアーカイブサービス開始	「JATS-Con 2018」(米国ワシントン) 第7回総会 講演会 JATS XML初心者セミナー1 入門編 JATS Ver. 1.1日本語完全版WEB公開		2,178 1,087 75	 49.91% 3.44%
2019	J-STAGEの登載スキーマをJATS (Journal Article Tag Suite) を1.1にバージョンアップ BIB形式、SGML形式ファイルアップロード機能廃止 記事単位でのCCライセンス表示機能 「我が国のジャーナル振興に向けたJ-STAGE中長期戦略」を公開 全文XML化推進のための支援ツールの開発に着手	JATS XML初心者セミナー2 実践編 第8回総会 講演会	J-STAGE20周年	2,497 1,502 109	 60.15% 4.37%
2020	全文XML作成ツール提供 PMC、DOAJ形式ファイルダウンロード機能 J-STAGE Data運用開始 早期公開版管理機能、抄録ライセンスフラグ項目追加	セミナー「学術出版デジタル化最前線—世界の趨勢と日本の危機—」 第9回総会 講演会 ウェビナー「学術情報XMLの作成実務」		2,662 1,585 119	 59.54% 4.47%
2021	OGP対応 検索機能拡張 編集登載システム全文テキスト・本文PDF関連改修	ウェビナー「全文XML作成に向けて」 第10回総会 講演会 ウェビナー「XMLなんでも語り合おう」		2,919 1,718 148	 58.86% 5.07%
2022	全文XML関連機能拡張 識別子対応 (ROR, Crossref Funder Registry) 発行機関向けダッシュボード機能 JSTプレプリントサーバJxiv運用開始	XSPA設立設立10周年			